

ほっけもん

180 胃がん検診



薩摩郷句 兼題「諄」

諄でナビが言た通い行たや元て帰つ

(唱) ナビが悪いとか 理解が悪いとか 北村虎王

暇潰し諄で勧誘をば語らせつ

(唱) そうなそうなち 良か相槌を打つ 西ノ園ひらり

車め気を付けち諄と諄と親愛情

(唱) 解つちよいがち 喧しか態で 諸木小春

出来た女房諄で事ちゆ言えは焼酎を注つ

(唱) 何年一緒ち 住んじよしか言つ 二見愚楽満

諄で親父じ後継がせんち飛ばい出つ

(唱) 戻つくんなち 父も怒けつ 上村牛歩

大崎短歌会 兼題「青葉」

穂の芽の青葉ボキボキ春が来た今宵はてんぷらお浸しにして

宮原のり

裏庭は青葉いっぱい茂れるに遊ぶ小鳥のなきが淋しき

児玉チツ

久しぶり夫と歩く河川敷五月の風にゆれる青葉

高瀬睦子

夫逝きて十ヶ月なり車停め桜青葉をしばし眺めむ

武マツ子

人生の花道ならぬ試歩の道朝陽に映えて青葉かがよふ

大和てるみ

大崎俳句会

生甲斐は日毎の手入豆の花

折田スズ

さみどりの麦の一束活けにけり

宮下のし

懐しき人に似る人春の雨

益倉睦美

野苺を食べつつ立つる茄子支柱

坂元つる子

花園に初蝶舞ひて風に乗り

宮脇洋子

春昼や坐ればねむき文机

町田やす

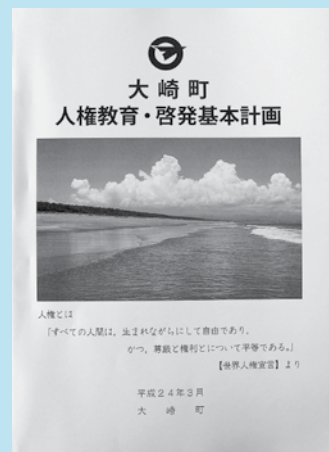
新じゃがや長島の里土赤し

内村美恵子

人権啓発シリーズ 24-3

本町の人権教育・啓発にあたりましては、これまでさまざまな施策を推進してまいりましたが、このたび、人権に関する施策の理念や基本方針を示すための『大崎町人権教育・啓発基本計画』を策定しました。

今後は、この基本計画に基づいて、様々な人権問題の解決のために、あらゆる機会を通して人権教育・啓発を総合的かつ計画的に推進してまいります。



今月の表紙



大崎海岸、家族連れでにぎわう

ゴールデンウィーク期間中、大崎海岸は、潮干狩りを楽しむ多くの家族連れでにぎわいました。

熊手とバケツを手にした子どもたちは、砂の中に隠れた貝を見つけると、歓声をあげながら海の魅力を楽しんでいます。